

施策評価シート

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

政策	全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる
----	----------------------------

施策番号	1	施策名	産学官連携によるものづくり産業等の発展と研究開発拠点等の集積による新技術・新産業の創出
------	---	-----	---

施策担当課室	新産業振興課
--------	--------

目指す宮城の姿(施策目標)	<p>①研究機関、国際競争力の高い誘致企業等「魅力ある企業」が数多く立地することで、質の高い雇用の機会が生まれるとともに、国内外から高度な知識を持った人材が集まり、定着が進み、新たな産業や地域経済をけん引する中核的な企業生まれる好循環となっています。</p> <p>②情報通信分野など、次々と生み出される先進的技術を活用した研究やサービスの開発が進み、全ての産業での生産性向上やコミュニティの課題解決への寄与など、県内産業と地域社会が相互に作用しながら成長を続けています。</p> <p>③多様な業種、規模の県内企業が、自らが有する有形・無形の価値を活用しながら、これまでの枠組に捉われず新市場・新業態を開拓し、国内外の多様なニーズに対応した付加価値の高い製品・サービスを提供するなど、技術力・収益力の高い「魅力ある企業」となっています。</p>
---------------	---

実現に向けた方向性	<p>◇産学官の連携や研究開発拠点等の集積促進、先進的技術の活用を通じた県内企業生産性の向上とイノベーションの創出による高付加価値構造への転換を図るとともに、先進的技術の活用促進、ICT産業の集積と振興、ものづくり産業などの地域経済の核となる企業の育成や国内外からの誘致を一体的・戦略的に推し進めます。</p> <p>◇次世代放射光施設を核とした研究開発拠点等の集積について、様々な企業等の研究部門の誘致等を着実に進めるとともに、産学官の連携により、それぞれが持つ技術の共有を促進し、先進的技術を活用した商品・サービスの創出やスタートアップを支援することで、本県の特色ある産業や地域課題・ニーズとのマッチングを支援します。</p> <p>◇ものづくり産業において、県内外の企業との取引拡大を強化しながら、県内企業が培ってきた技術力の更なる底上げや地域経済をけん引する企業の成長を支援するとともに、これらの技術力や知的財産の活用により、国内外の様々なニーズやリスクに対応した新しい製品やサービスの開発を支援し、海外市場への展開、顧客の開拓、成長分野など他分野への進出を促進します。</p>
-----------	---

決算(見込)額(千円)	年度	令和3年度(決算額)	令和4年度(決算(見込)額)	令和5年度(決算(見込)額)	令和6年度(決算(見込)額)
	県事業費	5,603,787千円	5,601,278千円	-	-

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したものの)				
		初期値(設定年度)	実績値(測定年度)	目標値(令和6年度)	達成率 目標指標の種類	達成度
1 ①	企業立地件数(件)[累計]	347件 (令和元年)	396件 (令和4年)	465件	41.5% 進捗割合型I	B
2 ①	企業集積等による雇用機会の創出数(人)[累計]	18,677人 (令和2年度)	23,711人 (令和4年度)	25,250人	76.6% 進捗割合型I	A
3 ②	産学官連携数(件)	2,234件 (令和元年度)	2,504件 (令和4年度)	2,594件	75.0% 進捗割合型I	A
4 ③	知的財産の支援(知的財産関連成約)件数(件)[累計]	264件 (令和元年度)	286件 (令和4年度)	299件	62.9% 進捗割合型I	A
5 ③	製造品出荷額等(食料品製造業を除く)(億円)	40,080億円 (平成30年)	36,864億円 (令和2年)	41,289億円	-266.0% 進捗割合型I	D
6 ③	県が海外進出や販路開拓支援を実施した企業数(者)[累計]	20者 (令和2年度)	66者 (令和4年度)	114者	48.9% 進捗割合型I	B

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満
【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	①地域経済の核となる企業の誘致と先進的技術の活用促進	33.8%	5位
		②研究開発拠点の形成や産学官連携による地域産業の活性化	23.6%	7位
		③県内のものづくり産業の技術力・収益力の向上	37.0%	3位
施策の成果	①関連	◇企業立地奨励金を交付(26件)し、企業の県内立地及び投資が進み、雇用機会の創出数は2万3千人を超えた。 ◇地域課題の解決に資する優良なアプリやサービスを考案し、その成果を競う「ハッカソン」を開催し、表彰することで、県外からの人材の発掘や起業家育成等を行った。		
	②関連	◇次世代放射光施設「ナノテラス」の整備を進めるとともに施設の利用促進を図るため、他地域の既存放射光施設の実地研修補助及び成果報告会を実施したほか、放射光利用技術研究会において普及啓発に取り組んだ。 ◇製造業等の育成プログラム(23社参加)、デジタル技術導入セミナー(4社参加)を開催し、活用促進を図った。 ◇デジタル技術の活用を支援する補助事業(68件)等を採用し、中小企業の生産性向上等を促進した。		
	③関連	◇高度電子機械産業の取引創出・拡大に向けたセミナー等の開催(計12回、延べ747人参加)や展示会出展支援(計5回、参加企業数延べ26社)を実施し、個別商談会等により、31件の商談成立につながった。 ◇自動車関連企業を対象に展示商談会等(計4回、参加企業数延べ22社)、セミナー(計2回、延べ92人参加)及び生産現場改善支援(個別支援7社)の実施等により、県内企業の取引拡大及び成長支援を図った。 ◇海外ビジネス促進のため、オンラインマッチングイベントにより、県内企業6社に対し、13件の商談支援を実施した。		

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<ul style="list-style-type: none"> ・製造業の国内回帰や県内生産拠点の整備に取り組む企業への投資を促進するほか、企業ニーズに応じた産業用地が不足しつつあることから、将来に向け用地整備が必要。 ・県内大卒者等の半数以上が就職により県外流出しており、学生に魅力のあるIT企業の誘致等を展開する必要。 ・次世代放射光施設の企業の利用を促進する必要がある。 ・学術機関のシーズ等は高度なため、知的財産権等を含め、企業が有効活用できる支援が必要。新分野参入に向け、成長市場や要素技術に関する企業の理解の醸成が必要。 ・約7割の企業でデジタル化の取組が進んでいないことから、経営者への理解促進や企業に寄り添う伴走支援が必要。 ・自動車関連産業や半導体、エネルギー、医療・健康機器、航空機等の成長分野の更なる振興が必要。 ・海外市場に対する知識不足による不安を解消するとともに、現地市場や取引候補の情報提供、現地視察・商談のサポート体制充実化、コロナ禍に対応した商談のサポートが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みやぎ企業立地ガイドや投資環境PR動画により優遇制度や立地環境のPRに取り組み、市町村への用地造成支援及び民間の大規模開発にかかるインフラ整備の検討を進める。 ・学生にとって魅力あるIT企業に人材供給力等をPRするほか、起業家育成を目的としたハッカソンを引き続き開催する。 ・令和6年度運用開始に向け、関係機関と利用促進を図る。 ・関係機関と情報共有を図り、企業の潜在的ニーズの掘り起こしや学術研究機関のシーズ把握に努め、セミナー開催等を通して、基盤技術の向上と新分野に関する理解促進を図る。 ・中小企業のデジタル化に向け、セミナー開催やアドバイザー派遣の充実、補助上限額引き上げ等の支援を実施していく。 ・商談会開催による企業の販路開拓・取引拡大支援のほか、研修やセミナー開催による人材の創出・育成支援を行う。 ・海外事務所やサポートデスク、アドバイザーの設置による海外市場の情報提供・相談対応や関係機関との連携により、海外企業とのマッチング機会の創出を行っていく。

目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価		
施策目標に対する成果の検証	<p>①立地促進奨励金交付等により、地域の雇用の受け皿として、令和4年度は6社の情報通信関連企業が県内に立地した。また、製造業の新たな立地や県内企業の新増設により、県内における雇用機会の創出が順調に進んでおり、今後も関連企業の集積が見込まれているため、総合的に「概ね順調」と評価した。</p>	概ね順調
	<p>②デジタル技術の活用を促進する補助事業やアドバイザー派遣による伴走支援を通じ、企業のデジタル技術導入による生産性向上等が図られている。また、学術機関との産学連携の取組が拡大していることや大学と企業との共同研究の活発化により、産学官連携が順調に進んでいることから総合的に「順調」と評価した。</p>	順調
	<p>③コロナ禍の影響もあり製造品出荷額等は伸び悩んだものの、市場・技術に関するセミナーやビジネスマッチングの機会創出、海外市場の情報提供・相談対応により付加価値の高い製品・サービスを提供する「魅力ある企業」の創出を推進し、その他の目標指標の達成率は順調に推移していることから、総合的に「概ね順調」と評価した。</p>	概ね順調
【評価のまとめ】		
<p>製造業や情報関連産業の新たな立地や県内企業の新増設により、県内における雇用機会の創出が進んだほか、学術機関と企業との産学官連携の取組が増加し、新事業創出の動きが生まれた。また、成長分野への販路開拓支援やセミナー、海外市場への参入支援等により、県内企業の人材育成、技術力強化、取引拡大等が見込まれることから、総合的に本施策を「概ね順調」と評価した。</p>		
成果の検証を踏まえた評価原案	概ね順調	

産学官連携によるものづくり産業等の発展と研究開発拠点等の集積による新技術・新産業の創出

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	地域経済構造分析推進事業	経済商工観光部	富県宮城推進室	7,471	事業概要 RESAS等を活用した産業構造等の分析 事業実績 RESAS及び民間のビッグデータ等を活用し、情報通信関連産業の集積状況や取引構造等を調査・分析し、結果を関係者と共有することで政策立案等に資する基礎資料を得た。
2	富県共創推進事業	経済商工観光部	富県宮城推進室	1,012	事業概要 宮城マスター検定事業の実施等 事業実績 宮城マスター検定1級試験に173人が受験した(合格者0人)。また、富県宮城グランプリに16者が応募した(受賞者4者)。その結果、富県共創への関心向上、県民及び県内企業の主体的な取組促進が図られた。
3	地域未来創出事業(継続型)	経済商工観光部	富県宮城推進室	11,502	事業概要 地域特性や資源を活用した産業振興の取組 事業実績 隣接する他県と連携したデジタルスタンプラリーを実施(757人参加)し、周遊性の高いコンテンツの提供やコロナ禍であっても旅行に行きやすいドライブコースの情報発信により、誘客の拡大を図った。
4	SDGs追求型地域産業振興事業	経済商工観光部	富県宮城推進室	6,690	事業概要 地域産業の持続的な発展に向けた取組 事業実績 ミライ企業図鑑~高校1・2年生向け地域産業説明会を開催し、高校生の産業・企業への関心・理解の促進及び就業意欲の醸成等が図られた。 (参加企業数:37社 参加生徒数:439人)
5	みやぎの伝統的工芸品産業振興事業	経済商工観光部	新産業振興課	6,690	事業概要 伝統的工芸品の普及及び振興 事業実績 新たな需要開拓等に取り組む伝統的工芸品製造事業者に対し、補助金を交付した(7件)。また、5件の各種イベントに参加するとともに展示会を開催(来場者数は前年度の4倍)し、伝統的工芸品の魅力発信を図った。
6	みやぎ優れMONO発信事業	経済商工観光部	新産業振興課	8,500	事業概要 優れた工業製品の発掘と認定 事業実績 県内企業が製造する優れた工業製品や製造プロセスを「みやぎ優れMONO」として6件認定し、ビジネスマッチ東北等でPRしたほか、県内外の展示会等に認定製品を出展(4回)し、県内製品の認知度向上を図った。
7	起業家等育成支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	1,751	事業概要 研究開発企業への支援 事業実績 東北大学連携型起業家等育成施設(T-Biz)に入居し、大学等との連携により新たな事業活動を行う11社に対し賃料を補助し、新製品開発・市場導入等、スタートアップへの取組を促進した(補助金交付11件)。
8	ものづくり産業起業家等育成支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	4,507	事業概要 研究開発企業への支援 事業実績 創業間もない研究開発等を行うベンチャー企業等13社へ賃料補助を実施し、技術革新による新製品開発・市場導入等、スタートアップへの取組を促進した(補助金交付13件)。
9	KCみやぎ(基盤技術高度化支援センター)推進事業	経済商工観光部	新産業振興課	6,160	事業概要 中小企業への技術支援、技術研究会の開催等 事業実績 KCみやぎ技術相談窓口により相談・課題解決支援(R4:2,504件)を行うとともに産学共同研究会委託運営(7件)やセミナー・施設見学会を開催(1回)し、地域企業の基盤技術の高度化や技術力向上を図った。
10	素材先端技術活用推進事業	経済商工観光部	新産業振興課	1,095	事業概要 表面・界面制御技術に基づく商品開発支援等 事業実績 「表面・界面制御技術」のセミナーを開催(1回)し、地域ものづくり企業の競争力向上を推進するとともに大学や研究機関、地域企業との共同研究による地域企業の課題解決と製品開発を支援(学術3件、企業3件)。

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	富県宮城技術支援拠点整備拡充事業	経済商工観光部	新産業振興課	185,097	<p>事業概要 企業の技術高度化を支援する研究機器整備</p> <p>事業実績 3m法電波暗室測定システム、超低温恒温恒湿槽、電解放出型電子プローブマイクロアナライザ、超高速液体クロマトグラフ質量分析システムを導入し、企業への技術支援体制を整備した。</p>
12	デジタルエンジニアリング高度化支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	11,617	<p>事業概要 デジタルエンジニアの育成による企業競争力強化</p> <p>事業実績 金属粉末3Dプリンター研究会(3回)、技術セミナー(2回)、デジタルエンジニア養成研修(3回)を通してものづくり人材の育成を図ったほか、金属3Dプリンター利用補助金を1件採択し、実用化の支援を行った。</p>
13	高度電子機械産業集積促進事業	経済商工観光部	新産業振興課	109,266	<p>事業概要 県内企業の取引拡大、人材育成センター運営等</p> <p>事業実績 セミナー(12回)や展示会出展(5回)、技術プレゼン等(延べ455社)を実施し、県内企業の取引創出を支援した。また、みやぎエンジニア夏期セミナーを開催し、20人の学生が修了した。</p>
14	ものづくり基盤技術高度化支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	8,430	<p>事業概要 中小企業等の技術高度化の支援</p> <p>事業実績 県内中小企業の競争的資金獲得(Go-Tech)体制を強化するため、みやぎ産業振興機構の事業管理機関体制を拡充し、国への申請手続きや、事業実施中の事業面・経理面の管理業務等の事務支援を行った(7件)。</p>
15	新規参入・新産業創出等支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	60,395	<p>事業概要 中小企業の試作開発、産学官連携の支援</p> <p>事業実績 産学連携等による共同研究開発経費(地域イノベーション創出型4件、グループ開発型3件)及び県内高度電子機械産業事業者の試作開発経費(成長分野参入支援型6件)を支援し、新事業、新産業創出を促進した。</p>
16	放射光施設設置推進事業	経済商工観光部	新産業振興課	1,005,380	<p>事業概要 推進協議会の運営、県内企業の利用促進等</p> <p>事業実績 NanoTerasu利用推進協議会を設立するとともに整備費用を支援。実地研修補助(2件)、技術研究会講演会(1回)、活用支援FS事業(3テーマ)を実施。施設の利活用及び技術・研究開発力強化を図った。</p>
17	次世代素材活用推進事業	経済商工観光部	新産業振興課	7,613	<p>事業概要 次世代素材に関する研究等</p> <p>事業実績 地域企業にセルロースナノファイバーを活用した製品開発費用を補助(3件)し、県内からの利用製品創出を図った。また、産業技術総合センターにおいて学術機関との共同研究6件、企業の課題解決支援6件を実施。</p>
18	次世代リーダー育成支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	6,000	<p>事業概要 ものづくり中小企業の次世代リーダーの育成支援</p> <p>事業実績 中小製造業の次期後継者や管理職層を対象とした「次世代リーダー育成講座」(座学10日、現場5日)を開き12名が受講。新事業進出やデジタル技術の積極的活用など、戦略的経営に取り組むリーダー育成を推進した。</p>
19	地域企業競争力強化支援事業	経済商工観光部	新産業振興課	10,488	<p>事業概要 高付加価値製品の開発や実用化支援等</p> <p>事業実績 地域企業の競争力強化を図るため、産業技術総合センターが、企業が抱える課題等について研究し(2件)、企業の製品試作の効率化やIoT導入に向けた技術開発・移転に取り組んだ。</p>
20	知的財産活用推進事業	経済商工観光部	新産業振興課	276	<p>事業概要 企業等における知的財産の活用の支援</p> <p>事業実績 「みやぎ知財セミナー」を3回開催し、県内企業の知的財産に関する理解及び知識向上を図った(131人参加)。知財コーディネーターによる助言・指導の結果、6件の特許流通成約につながった。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
21	企業立地促進奨励金	企画部・経済商工観光部	産業デジタル推進課・産業立地推進課	3,757,981	<p>事業概要 立地企業への奨励金</p> <p>事業実績 自動車、高度電子機械、食品等の製造業及び情報通信関連企業の集積のため、累計で37件、3,757,981千円の奨励金を交付した。企業の集積により、雇用創出効果や県内教育機関卒業者の地元定着が期待できる。</p>
22	みやぎIT商品販売・導入促進事業	企画部	産業デジタル推進課	14,757	<p>事業概要 開発及び販売促進活動への支援</p> <p>事業実績 IT商品を開発・改良する企業への補助金交付(1社1商品に1,000千円)、優れた商品の認定(1社1商品)、過年度認定商品への補助金交付(2社2商品に2,614千円)により、開発力の底上げが期待される。</p>
23	AI・IoT産業創出・活用促進支援事業	企画部	産業デジタル推進課	34,327	<p>事業概要 AI・IoT活用ビジネス創出・導入支援</p> <p>事業実績 製造業等を対象とした育成プログラム(参加企業数23社)やセミナー(同4社)を開催。AI・IoTシステム導入実証事業1件を採択し費用を一部補助。ユーザー・ベンダー双方のビジネスチャンス拡大が期待される。</p>
24	中小企業等デジタル化支援事業	企画部	産業デジタル推進課	99,876	<p>事業概要 中小企業等のデジタル化に向けた支援</p> <p>事業実績 セミナーを経営者向け(109人)、宿泊事業者向け(62人)に開催。中小企業等へのアドバイザー派遣を97件実施。中小企業等事業62件に費用の一部を補助。中小企業等のデジタル化の底上げが期待される。</p>
25	立地企業雇用確保支援対策事業	経済商工観光部	産業立地推進課	1,277	<p>事業概要 立地企業の雇用確保支援</p> <p>事業実績 雇用確保支援担当職員を中心に、立地企業と学校や関係機関等の60箇所を合同訪問し、立地企業の紹介を実施した結果、立地企業は希望予定の人材が概ね確保できている。</p>
26	産業用地整備促進事業補助金	経済商工観光部	産業立地推進課	6,193	<p>事業概要 市町村等への工業用地造成の実施にあたって必要な調査費の助成</p> <p>事業実績 市町村が産業用地造成に向けて行う調査事業に対して5件の補助を実施し、市町村の自発的な産業用地造成事業の着手に向けた支援を行った。</p>
27	名古屋産業立地センター運営事業	経済商工観光部	産業立地推進課	11,658	<p>事業概要 中京地区での自動車関連企業等の誘致</p> <p>事業実績 中京地区において自動車関連企業等に対し、企業誘致活動、取引拡大に向けた活動を実施したほか、企業立地セミナー名古屋会場の開催等による投資環境PRにより、今後の県内投資拡大効果が期待できる。</p>
28	工場立地基盤整備事業貸付金	経済商工観光部	産業立地推進課	61,700	<p>事業概要 市町村への工場用地造成費貸付</p> <p>事業実績 令和4年度の2件の貸付により、市町村の産業用地造成にかかる支援を行った。</p>
29	高水質浄水施設整備支援事業	経済商工観光部	産業立地推進課	0	<p>事業概要 工業用水の高水質浄水施設整備への助成</p> <p>事業実績 実績はなかったものの、高水質浄水施設を自社で整備する企業に対する整備費用の補助は、高水質の工業用水を求める企業に対し県内への立地にかかる有効なインセンティブとなるため、今後も事業を継続する。</p>
30	次世代自動車技術実証推進事業	経済商工観光部	自動車産業振興室	1,040	<p>事業概要 電動モビリティを活用した実証への助成</p> <p>事業実績 自治体の実証経費に対し補助を実施。女川町は超小型EVを活用した要支援者宅等訪問や自動運転に係る勉強会を実施し、南三陸町はICT活用交通システム導入に向けた検討会を7回開催し来年度一部地区へ導入予定。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
31	ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業	経済商工観光部	自動車産業振興室	30,000	<p>事業概要 UDタクシーを導入する事業者への助成</p> <p>事業実績 タクシー事業者等に対し、車両の導入に係る経費に対する補助を実施し、ユニバーサルデザインタクシーの普及等を促進するとともに、県内の自動車関連産業の振興を図った。交付決定件数(台数):16件(50台)</p>
32	自動車関連産業特別支援事業	経済商工観光部	自動車産業振興室	51,902	<p>事業概要 県内企業の受注獲得、取引拡大の支援等</p> <p>事業実績 展示商談会等開催4件(延べ22社参加)、セミナー開催2件(92人参加)、生産現場改善(個別支援)7社の実施等により、県内企業の「受注獲得・取引創出」「人材創出・育成」「技術開発・技術力強化」につなげた。</p>
33	取引拡大チャレンジ支援事業	経済商工観光部	中小企業支援室	16,176	<p>事業概要 ものづくり中小企業等の取引拡大への支援</p> <p>事業実績 ものづくり中小企業の販路開拓のため、商談会を6回開催したほか、商談会等への参加(42社77件)や動画作成のための専門家派遣(14社)を実施し、企業の認知度を高め、今後の成約へつなげられるよう支援した。</p>
34	中小企業販路開拓総合支援事業	経済商工観光部	中小企業支援室	29,015	<p>事業概要 中小企業へのマーケティング支援等</p> <p>事業実績 県内中小企業が生産する商品の市場調査(市場投入支援7社)や販売戦略の策定等(販売力向上支援5社、市場投入フォローアップ支援3社)、専門家による引合せ支援(12社)により国内外への販路開拓・拡大を支援。</p>
35	対宮城県直接投資促進事業	経済商工観光部	国際ビジネス推進室	11,355	<p>事業概要 外資系企業等の誘致</p> <p>事業実績 外資企業誘致促進のため、ジェトロ等と連携し、県内企業6社とヘルステック関連海外企業とのオンライン商談(13件)の支援を実施した。また、東北大学と連携し、半導体海外展示会での商談支援(9件)を実施した。</p>
36	みやぎグローバルビジネス総合支援事業	経済商工観光部	国際ビジネス推進室	52	<p>事業概要 グローバルビジネスアドバイザーの設置等</p> <p>事業実績 県内企業の海外販路開拓をビジネスの深度や段階に応じ総合的に支援するため、専門のアドバイザーによる相談支援を2社(3件)実施した。</p>
37	東アジアとの経済交流促進事業	経済商工観光部	国際ビジネス推進室	1,000	<p>事業概要 上海、台湾での商談会開催等</p> <p>事業実績 県産品の販路拡大や文化交流促進のため、韓国の日本食調理学部の学生を対象とした宮城県の食や観光の包括的PRを実施した。また、SNSやオンラインツールを活用し、県内企業・商品の紹介動画を作成・配信した。</p>
38	東南アジアとの経済交流促進事業	経済商工観光部	国際ビジネス推進室	7,443	<p>事業概要 東南アジアでのビジネス支援等</p> <p>事業実績 県内企業の海外販路開拓・現地進出支援のため、宮城県アセアンアドバイザーデスクを設置し、計6社33件の海外ビジネス支援(現地ニーズ収集・取引先候補の発掘・商談設定等)を実施した。</p>
39	ものづくり海外販路開拓支援事業	経済商工観光部	国際ビジネス推進室	5,586	<p>事業概要 商談会出展、国際認証取得、海外商談会出展の支援</p> <p>事業実績 県内企業の海外販路開拓のため、ヘルスケア国際展示会のMEDICA2022に宮城県ブースを確保し県内企業2社の出展支援を行うと同時に、海外渡航により商談等を行う事業者9社に対し計11件の補助を行った。</p>
推進事業決算(見込)額合計				5,601,278	